

神戸市政報告

ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。

編集・発行:
自由民主党神戸市議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL078-322-5846
<http://www.jimin-kobe.com>

自由民主党神戸市議員団
神戸市議員
灘区

吉田健吾



本会議場で質問する神戸市議員 吉田健吾

令和3年第2回定例会で、自由民主党神戸市議員団を代表し、質疑を行いました。ウラ面に議事録(抜粋)を掲載いたしました。ご一読ください。



2021年12月14日

令和4年度予算案について 自由民主党神戸市議員団 久元喜造神戸市長に予算要望を行いました

市政報告



▲久元市長に予算要望する吉田健吾

新型コロナウイルス感染症の脅威はまだまだ気が抜けない状況ですが、ポストコロナ時代を見据え、市内の経済状況を好転させるための施策を展開するべきと考えます。一方、本市を取り巻く財政状況が厳しさを増していることにより、行財政運営はこれまで以上に工夫が必要と考えます。積極的なDX(デジタル・トランスフォーメーション)の活用を進め、**更なる市役所の行政改革・構造改革を進めること**によって「**変化を先取りした神戸市**」を創造していかなければなりません。以下の項目は、地域の皆さまのご意見を把握し、神戸の未来を見据えて編成したものです。令和4年度予算・事業に反映されることを要望いたします。

吉田健吾が要望した 主な項目 抜粋

- 人口減少の時代においても市民サービスを維持するため、増税に頼らない増収策を検討し、直ちに実行すること。
 - 王子公園再整備にあたっては、動物園のリニューアルも含めてスピード感をもって推進すること。
 - HAT神戸の魅力向上に引き続き取り組むとともに、歩道の傷みの改修や暫定利用地の今後の活用方法の検討についても進めていくこと。
 - 灘消防署の建て替え計画については地域の想いも汲み入れ、早期に策定すること。
 - 六甲山・摩耶山の山上交通ならびにアクセスに関して、幅広い意見や新しい観点を取り入れ、あり方を早期に示し、より一層のにぎわい創出につなげること。
 - 商店街・市場の活性化のため、空き店舗の積極的利活用ができるよう所有者への働きかけを行うこと。また、小売店舗に関わらず幅の広い視点で事業者を呼び込みマッチングを推進していくこと。
 - 神戸ビーフの生産を向上させるため、県市協調で施策を展開するとともに、六甲山にも神戸ビーフ館を整備し、神戸ビーフを切り口にした観光振興を図ること。
 - 六甲山森林戦略を着実に実行していき、災害の起こりにくい、美しく健全な状態を実現すること。
 - 大阪湾岸道路西伸部の早期開通に向けて、引き続き全力で取り組むこととともに、ハーバーハイウェイのETC化を早期に実施すること。また、市道灘浜住吉川線の慢性的な渋滞を解消させるべく全庁あげて取り組むこと。
 - 部活動の地域移行は神戸市が他都市にさきがけて行い、こどものスポーツ参加の機会確保、拡大に資するシステムを構築すること。
- ※上記を含め、合計24項目を要望しました。

自由民主党神戸市議員団 部局別の要望数

市長室 12項目	危機管理局 9項目	企画調整局 46項目
行財政局 27項目	健康局 13項目	子ども家庭局 35項目
文化スポーツ局 17項目	都市局 42項目	建築住宅局 9項目
福祉局 17項目	建設局 48項目	教育委員会 30項目
環境局 12項目	経済観光局 46項目	港湾局 22項目
消防局 10項目	水道局 8項目	交通局 12項目

灘区のまちの、海に、山に。より良い神戸を未来に残すために重要な一年です

年初早々、オミクロン株の脅威が広がっています。新規感染者数が連日過去最多を記録し、1月27日より兵庫県内全域が「まん延防止等重点措置」対象エリアとなっています。今年も引き続きコロナと向き合う1年となりそうな厳しい気配です。

さて、今年度私は**教育子ども委員会委員長を拝命**しております。神戸市の教育、子育て、学校、保育所などに関することをより深く理解できる良い機会をお与えいただきました。

灘区におきましては「王子公園再整備」について、1月17日まで受け付けていたパブリックコメント(意見公募)が約1500通も寄せられ、市民の関心の高さを示しています。

久元市長は1月28日の定例会見で、「**民営にする考えはない。引き続き公の施設として市が設置し、現状の面積規模を維持する。**」と方針を示しています。

また、六甲山上や摩耶山上などの交通機関について議論する「六甲山・摩耶山の交通のあり方検討会」が始まりました。神戸市の都心三宮や大阪方面などからのアクセス改善に取り組んでまいりたいと考えています。

限られた予算の中からより良い神戸を未来に残せるよう、2月議会において熱心に議論してまいります。

「事業復活支援金」の受付が始まっています

中小企業庁 コロナの影響で売上が減少している事業者の皆様へ、「事業復活支援金」の受付が始まっています。中小法人は上限最大250万円、個人事業者は上限最大50万円を支給。給付対象の条件や申請方法につきましては、下記でご確認ください。

■お問い合わせ
事業復活支援金コールセンター
08:30~19:00(全日対応)
0120-789140

給付額		法人		
売上高減少率	個人	年間売上高※2 1億円以下	年間売上高※2 1億円超~5億円以下	年間売上高※2 5億円超
▲50%以上	50万円	100万円	150万円	250万円
▲30%以上50%未満	30万円	60万円	90万円	150万円

※1 2018年11月~2019年3月 / 2019年11月~2020年3月 / 2020年11月~2021年3月のいずれかの期間(基準月を含む期間であること)
※2 基準月を含む事業年度の年間売上高

神戸市では18才以上の全ての市民の皆さまを対象に予約受付中です

新型コロナウイルスワクチン接種について 3回目接種予約のご案内など

2回目接種から6ヶ月以上が経過した方は、ノエビアスタジアム神戸にて「接種券なし」接種を受けられます。詳細はホームページで。※事前予約必要

新型コロナウイルス 24時間受付 多言語対応 専用健康相談窓口 078-322-6250

●新型コロナウイルスの感染を心配されている方 ●予防・感染症に対する相談のある方 ●感染者と接触があった方 (2022.2.8現在の情報です)

灘区制90周年 灘だんじり巡行

7地区のだんじりが初集結

灘区政90周年を祝うことを目的として、灘地区7基の地車が初めて集結する記念巡行です。

- 日程:2022年3月20日(日) ※雨天順延、3月21日(祝・月)
- 出発式:10時30分頃 沢の鶴
- メイン会場:13時頃 灘区役所前

福正寺前交差点の信号機の存続が決まりました。

昨年6月、兵庫県警察本部交通本部において、「福正寺前交差点」の信号機が撤去検討中であることがわかりました。そこで、あらためて当該信号機の必要性を文書にとりまとめ、地元の13団体代表者の方々が連名で、灘警察署長に信号機存続を要望されていました。その結果、願いがかなえられ、当分の間、存続することが決まりました。



1. 今後の財政運営について

■質問:吉田健吾
超高齢社会の進展による社会保障関係費の増大や、感染症に強いまち作りに必要な財源確保など、より一層**厳しい財政運営**が予想されます。**持続可能な大都市経営**を行っていくためには、**財政の健全性を保つ戦略的な投資**を着実に進めていくことが不可欠と考えます。今後の財政運営における基本的な考え方についてご見解をお伺いします。

■答弁:久元市長
まず、目の前にあるコロナという危機に全力で立ち向かっていくことが必要です。同時に、コロナウイルスが出現する前から存在していた諸課題を克服するため、**外的要因に左右されにくい財政基盤を確立**する必要があります。

■質問:吉田健吾
起債が可能なハード事業への戦略的な投資により、税収の拡大やさらなる成長へと繋げることは重要です。その一方、**未来ある子どもたちへの投資**や、「誰ひとり取り残さない」というスタンスから、困っている、苦勞をしている方々への支援というのは、起債が不可能なソフト事業である。本市の将来的な成長へと繋がることも加味すると、より充実させていくべしと考えるが、ご見解をお伺いします。

■答弁:久元市長
ハードの基盤整備だけでは不十分です。日常生活が快適で便利であるということ、そして、課題を抱えておられる方に、隅々までいろいろなサービスが行き届くようにしていくということが、非常に重要です。

■質問:吉田健吾
本市における都市計画行政はこれまで規制当局として、都市開発の規制抑制に取り組んできました。しかし、社会情

2. にぎわいづくりを促進する都市計画行政について

■質問:吉田健吾
本市における都市計画行政はこれまで規制当局として、都市開発の規制抑制に取り組んできました。しかし、社会情

勢の変化を踏まえると、規制行政のもとでは新たな民間投資が誘導できない時代となっています。

■質問:吉田健吾
地域土地所有者、事業者などの声をよく聞いて、地域全体の**にぎわいを創出するために、用途地域や容積率をはじめとする都市計画を柔軟迅速に見直すなど、攻めの都市計画行政**を展開すべきと考えるが、ご見解をお伺いします。

■答弁:久元市長
にぎわいづくりを生み出すような**攻めの都市計画を進めていくというお考えは全く同感**です。

■質問:吉田健吾
用途地域などの都市計画は、建築紛争の予防を主眼に誘導を図って参りましたが、市民や事業者の皆さんからご意見をお伺いし、地域ごとのニーズを捉え、地域全体の**にぎわいづくりを促進するような柔軟、迅速な都市計画の見直しに取り組んでいきたい**。

■要望:吉田健吾
灘区においては、**灘消防署、旧灘区役所跡地の建て替え**が控えています。地域の方々の思いもあると聞いています。しっかりと目を向けていただき、対応をお願い致します。



3. 障害者の就労支援について

■質問:吉田健吾
本市では委託事業として、市内に5ヶ所の「しごとサポート」を設置し、障害者や生活困窮者の就労支援による自立支援を実施しています。

■答弁:小原副市長
障害者の雇用に関する企業側への積極的アプローチを目的として、市内4ヶ所に「しごと開拓員」を配置し、企業訪問等を実施してきました。

■要望:吉田健吾
世の中、生きづらい働きづらい人は多くいて、ひきこもりの方がいきなりフルタイムの仕事に急にできるのかというと、やっぱり難しいと思います。**多様な働き方をしっかりと提案できるような神戸であってほしい**と思います。広い視点でのご検討をお願いしたい。



しごとサポートのご案内 [pdf]

4. 六甲山・摩耶山の活性化について

■質問:吉田健吾
令和3年度には山上の交通改善や産業へのアクセス向上を目的として、山上交通のあり方を検討すること…とのことではありますが、新たな交通手段のアイデアを把握するため、**幅広い視点から様々な意見を募り、今後の山上へのアクセス向上、山上交通の活性化に向けた取り組みを加速すべき**と考えますが、ご見解をお伺いいたします。

■答弁:久元市長
六甲山・摩耶山の活性化の中で様々な取り組みが実を結びつつあります。さらに前に進めていくためには、交通が果たす役割が大変重要です。令和3年度には、掬星台の大渋滞や違法駐車対策として、車両通行を制限し、バスでの送迎を行う社会実験を行うこととしており、摩耶山における新たな交通の可能性を模索していきたい。

■質問:吉田健吾
山上全体につきましては、**新規事業者の参画も視野に検討していく予定**です。現在、山上では、路線バスが運行しておりますけれども、グリーンスローモビリティを含め、楽しみながら移動ができるモビリティを新たに導入することを検討しています。あらゆる交通手段に加えて、オフィスや観光施設が一体的かつ最適に検索予約決済できる**MaaSは六甲山において、かなり活用可能性**があると考えており、山上事業者と連携しながら取り組んでいきたい。山上の交通ネットワークができるだけ早く構築できるように全力で取り組んで参ります。

5. 新任教員の育成について

■質問:吉田健吾
本採用3年目までの**経験の浅い教員を対象**に、ICTを活用して授業力のある教員の授業動画を日々の授業に活用し、それにより生まれる余力を児童のサポートや生活指導に配分することで、**負担軽減を図るとともに、授業進行のノウハウを得てスキルアップし、クラス運営の強化も図る**ことができると考えておりますが、ご見解をお伺いいたします。

■答弁:長田教育長
教員の授業力や学級経営能力を高める方法として、研修だけでは限界があるということも事実です。ご提案のようなICTを活用した方法も一つの手段であると考えています。ただ、**対話的な学びという点において課題がある**と言われております。学習内容や児童生徒の状況を踏まえて検討してまいります。

■要望:吉田健吾
小学校における教科担任制は、仕組み作りが簡単ではないこともわかっているが、事務局内の英知の結集をお願いしたい。**複数担任制**は負担軽減に繋がりますし、その負担軽減が神戸市の非常に多い教員休職率の軽減にも繋がるとおもいます。引き続きご検討をお願いいたします

■質問:吉田健吾
中学校給食について、できるだけ早期に全ての子どもたちに**温かい給食を提供**できるよう引き続きスピード感を持って取り組んでいただき、市内事業者の積極的な活用など、最大限民間活力の活用を図ることを念頭に検討を進めていただきますようお願いいたします。



6. こども家庭局 令和3年9月10日

1. 児童養護施設における障害児の対応と療育について

■要望:児童養護施設と障害児の専門機関の連携を。

2. こども未来課の新設について

3. 保育を取り巻く環境について

■多子世帯支援を進めている神戸市の子育て支援において、きょうだい別々の保育所に入所している問題は保護者の負担軽減を図る面からも早急に対応すべき課題であるとする。きょうだい必ず同じ保育所に入れる仕組みとして、点数制の加点ではなく優先枠を設けるべき。

7. 教育委員会 令和3年9月17日

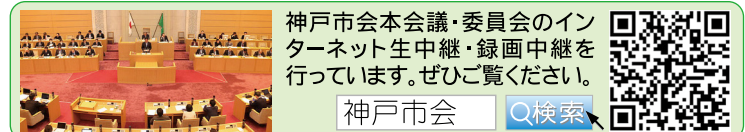
1. 特別支援学校、特別支援学級について

2. 授業における動画の活用について

3. 教員の休職・離職について

4. 授業以外の子供たちの体験・経験について

■コロナの影響は棚上げしたとしても、授業以外の行事が学校現場で、**どんどん減少**しています。子どもたちには大切なものだと考えますが、その確保についてどのようにお考えか。



神戸市会本会議・委員会のインターネット生中継・録画中継を行っています。ぜひご覧ください。

神戸市会 検索

自由民主党神戸市会議員団 神戸市会議員 灘区 吉田健吾

よし だ けん 吾

ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。